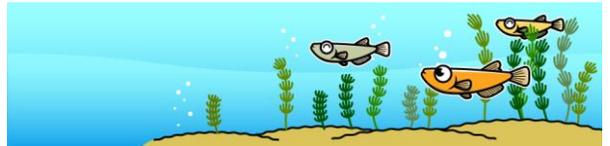


# 寺小だより

令和5年度 6月号 NO.3  
富田林市立寺池台小学校  
校長 阪上佐智子  
☎ 0721-29-1477

## すいすい メダカ

「めだか池の奇跡」から1年が経ちました。今年のめだか池をご覧になったでしょうか？昨年、卵からかえった子メダカたちも大きくなり、赤いメダカや銀色に光る青いメダカたちがすいすいと泳いでいます。実は、冬の間、寒さのためや鳥に食べられる等、メダカの数が減ってしまっていました。昨年度、メダカを譲ってくださった地域の方（子どもたちは、親しみと尊敬を込めて、『めだか先生』と呼んでいます）が、入学式に間に合うようにと、今年もたくさんのメダカと水草を池に入れてくださいました。入学式の日にも、先日の土曜参観の日にも、たくさんの方がめだか池をご覧になっていました。



気候が暖かくなってからは、メダカの動きが活発で、水面近くに上がってくるが多くなりました。いろんな学年の子どもたちが、うれしそうにめだか池に寄ってきて、メダカを見つめています。どの子も笑顔で、「スイミー（黒いめだか）がいる」「金色のメダカもおるで」「エサやって〜」等、うれしそうに話しています。職員室前でも、水槽でメダカを飼育しています。6年生の子どもたちが、よく観察していて、「おなかに卵をつけているメダカがいる」と知らせてくれ、自分たちで産卵できる環境に整えてくれます。今年の5年生も、理科の学習でメダカについて学ぶ時期になりました。メダカの飼育法や生き物を大切にする心を、6年生から受け継いでくれることでしょう。『めだか先生』に、心よりお礼申し上げます。めだか池を見守ってくださってありがとうございます。子どもたちに豊かな心が育っていることが何よりうれしいです。

めだか池の奇跡が、寺池台小学校で末永く続いていくことを願っています。

◎<sup>しかく</sup>四角<sup>なか</sup>の中<sup>こ</sup>は、子どもたちも<sup>よ</sup>読み<sup>よ</sup>ましょう。

5月を<sup>がつ</sup>ふりかえって、できた人は <sup>ひと</sup>はなまる🌸です。

🌸 ( ) にこにこ えがおで「おはよう」と <sup>い</sup>言いました。

🌸 ( ) そうじをして、<sup>がっこう</sup>学校をきれいにしました。

<sup>こうちようせんせい</sup>校長先生は、<sup>ひと</sup>はなまるの<sup>み</sup>人たちを <sup>み</sup>見つけました。

そうじのない日に、6年生が <sup>ひ</sup>かいだんや <sup>ねんせい</sup>ろう下を <sup>か</sup>きれいに

そうじしていました。さすが6年生です。はなまる🌸!!